

第3回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会 会議録

■会議の日時:令和5年7月13日 13時30分から14時10分

■場所:瑞浪市総合文化センター 3階 講堂

■出席者:教育振興基本計画推進委員会委員

牛島正治、岩島哲也、西尾正代、横地玲子、安藤裕子、萩尾英明、
水向裕樹、廣田薫、成瀬弥生、伊藤加代子、柴田明芳、伊藤道子

欠席者:加藤純子

事務局:林恵治事務局長、滝川直樹事務局次長兼学校教育課長、
兼松美昭教育総務課長、奥谷ひとみ社会教育課長、
水野義康スポーツ文化課長、山崎美和教育総務課総務係長、
鈴木佑佳教育総務課主事

■議事:

1. 事務局長あいさつ

本日は前回報告させていただきました市民の意向調査結果及び、国・県の関係機関の動向を踏まえまして、計画策定の基本構想案を策定しました。ご意見をいただければと思っております。よろしくお願いいたします。

事務局:

本日の委員会の出席状況について報告を申し上げます。加藤委員につきましては、欠席のご連絡をいただいております。当委員会の委員総数13名でございますが、本日12名の委員の皆様方にご出席をいただいておりますので、瑞浪市教育振興基本計画推進委員会規則第5条第2項に定める、要件である過半数の出席を満たしていることを報告申し上げます。

2. 委員長あいさつ

こんにちは。熱中症の心配もありますので、お茶等を取りながら水分補給されながら、参加していただけるとありがたいです。

議事に入ります前に、瑞浪市の情報公開条例第23条の規定によりまして、本日の審議会は公開といたします。(傍聴希望者はなし。)

事務局長のお話にもありましたが、前回市民のアンケート、関係団体のご意見を拝聴いたしました。今日はそれを受けて、これからの瑞浪市の教育基本計画をどの方向で進めていくのかについて、皆さんの活発なご意見をいただければありがたいです。

(1)国・県の計画策定の状況について、(2)基本構想について

—事務局より説明—

委員長：

分からないところはどんどん聞いていきましょう。質問しながら、明らかにしていければと思っています。

今のご説明について、何かご意見やご質問がありましたらお願いいたします。

52 ページ「基本構想の概念図」があります。基本理念「夢・生きがい・誇りを育む みずなみ教育」があり、基本目標が4つの柱に分かれています。その下の矢印。始まりと終わりみたいな受け取られ方をしませんか。「たくましく生きる基礎を育てる学校教育、就学前教育の推進」がスタートで、「社会教育の推進」がゴールと。

事務局：

それぞれが関連しあって、ぐるっと全体の中で「夢・生きがい・誇りを育む みずなみ教育」の理念に向かうというつもりで作ってあります。違う意味に捉えられるのであれば、表記の変更を検討しています。

委員長：

事務局で次回変えていただいたものを出していただき、そこで皆さんに検討いただくことでよろしいでしょうか。

事務局：

特にご意見がないようでしたら、事務局で検討させていただきます。また、意見がありましたら、後日でもお伝えいただければと思いますので、お願いします。

委員：

基本目標が9つあったのを7つにまとめられたというところが、とてもいいと思います。学校は「確かな学力の育成」ということでいいと思いますが、前回の1番、「幼保一体化による就学前教育の充実」、6番「幼稚園と小学校、小学校と中学校の連携の強化」、7番「幼稚園・学校の職員の資質向上」という幼稚園や保育に関わる目標が、次期計画ではすべて3番に集約され、「確かな学力の育成」になっています。「たくましく生きる基礎を育てる学校教育、就学前教育の推進」が大事ではありますが、まとめられたところについて、幼保という点が少し削られているような印象を受けました。

事務局:

今回、基本構想を立てるにあたり、国が示した令和5年から9年度の構想を基にしながら、瑞浪市の課題を合わせて構想を考えています。また、教育振興基本計画が教育を中心にしていることから、今回は教育のことを中心に挙げさせてもらっています。もちろん連携は大事ですので、施策をさらに細かく見ていくと、関連した取り組みも実施していると捉えてほしいと思っています。

委員:

ぱっと見たときに幼稚園とか幼児という言葉がなくなっていると感じましたが、現行の施策も細かい部分では文言が出てくると思いますが、それでよかったですか。

事務局:

連携は大事な取組と考えていますので、そのように捉えていただきたいです。

委員長:

具体的な取組で就学前教育については明らかにされるというご理解でいいですか。

事務局:

施策の中身の方についてその関連、連携が分かるようにしていきたいです。

委員長:

学校教育と就学前教育が入れ替わっています。瑞浪市として、学校教育の方に何か重きを置かれているということですか。

事務局:

入れ替えた理由としては、この教育振興基本計画を国の方針を受けながら作っていくことから、教育を中心にまず柱を立て、学校教育の大枠の中に、就学前教育を含め捉えています。今回このように表現を入れ替えさせていただきましたが、先ほどの質問にあったように幼保部分をないがしろにしているわけではありません。

委員長:

文科省が言っている「生きる力」の大きな元というのは、非認知能力ですよね。7歳までに大きな壁があり、どのような体験をするか、認められるかということが、大事にされているということを聞いたことがあります。

事務局:

先ほど申しましたが、この施策の中で具体的にしていこうと思っています。大きなタイトルには「学校教育」「就学前教育」といれさせていただいております。

委員長:

アンケート結果が基本構想にたどり着くまで 40 ページ近い量があります。アンケート結果については巻末に参考資料として付ける、もしくは別冊にするのは可能でしょうか。

事務局:

今回アンケートが4種類になり、かなりのボリュームがあります。他の自治体ですと、別冊で付けているところもありますし、巻末に付けているところもあります。本日ご意見いただき、再度検討したいと思います。

委員長:

アンケートの概要的な部分だけをご説明させていただき、アンケートの中身については巻末にするとか別冊にするという方法もあります。皆様のご意見を頂戴できればありがたいですが。

委員:

今のままで問題ないと思います。

委員:

アンケートがあつての基本構想であるのは分かりますが、資料として後ろに付けていただいたほうが、すっきりと分かりやすく考えやすく見られると思いました。

委員:

アンケート結果は生の声だと思いますので、そこを中心にしていけばと思います。

委員長:

どちらというようには至りませんが、事務局で検討していただき、対応していただくということでよろしいですか。

事務局:

今のいただいたご意見を参考にして、他の計画等も参考にしながら、事務局で検討します。

委員長：

後で事務局にご質問していただいて大丈夫ですか。

事務局：

今後内容に入っていきますので、ご意見いただければ反映を検討させていただければと思いますので、ご意見ありましたら会議中でなくても結構ですが、構想・目標・施策に基づいて、次の段階として具体的な中身を考えていくことから、今回ある程度大枠としてはこれで認めていただかないと基本計画が作れません。新たな施策の追加といったご意見はできればこの場でいただき、検討材料とさせていただきたいです。

委員：

前回のものと比べてみると、団体ヒアリングのところは前回はずっきりとまとめているが、今回は重複しているような内容とかもあったりします。もう少し内容がまとめたら、すっきりするのではないのでしょうか。

事務局：

団体さんのそれぞれの活動が同じことをやっているのではないことから、様々なご意見をいただけておりますが、まとめているものはまとめてすっきりしたいと思います。

委員：

39ページの「コミュニティ・スクール」についての課題も大体似たような内容だと思いますので、本文に掲載するのであれば、すっきりというのは大賛成です。

巻末や別冊にするのであれば、情報は多い方が良いかもしれません。

委員長：

いかがでしょうか。基本構想、基本計画等に関わっている文言も含めて、もしご意見がありましたら、お話ください。

—意見なし—

事務局：

本日の議題としていただきました基本構想、基本計画に関しましては、この形で承認していただき、具体的なところについて次回検討していただくという形でお願いしたいと思います。

委員長：

これをもちまして第3回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会の議事を終了いたします。進行を事務局にお渡ししますので、お願いします。

3. その他

事務局：

また何か疑問等があれば事務局にお問い合わせをいただきたいと思います。ご意見も早めであれば検討させていただきたいと思います。

今後のスケジュールは、今回いただいたご意見をもとに、具体的に基本計画のこれから案を策定していきます。次回は9月をめぐりに、委員会を開催させていただきたいと思います。

それでは、第3回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。